

個人情報保護方針



たすけ愛サークル

ありがとうをエネルギーに

第1条(目的)

本方針は、たすけ愛サークル(以下「当団体」)が実施する、ボランティア事業等において取り扱う個人情報を適切に管理・保護することを目的とし、スタッフ、ボランティア(以下「関係者」)が遵守すべき事項を定める。

第2条(個人情報の定義)

本方針における個人情報とは、次に掲げる情報を含む、特定の個人を識別できる情報をいう。

1. 氏名、住所、電話番号、メールアドレス
2. 年齢、学年、学校名、家庭状況
3. 保護者の氏名・連絡先
4. ボランティア登録情報、活動履歴
5. 問い合わせ内容
6. 写真、動画、音声等の記録
7. その他、個人を特定し得る一切の情報

第3条(要配慮個人情報の取扱い)

当団体は、特に以下に該当する情報について、要配慮個人情報として厳重に管理する。

1. 生活環境・家庭状況に関する情報
2. 学習状況、発達・健康に関する情報
3. 経済的事情、支援が必要であることが推測される情報

これらの情報は、事業運営上やむを得ない場合に限り取得し、本人および保護者の同意を前提とする。

第4条(個人情報の取得)

個人情報は、以下の目的に必要な範囲で、適正かつ公正な方法により取得する。

1. 各種活動への参加申込み
2. 保護者との連絡調整
3. ボランティア登録・活動管理
4. 安全管理および緊急時対応

※本人または保護者に利用目的を明示し、同意を得た上で取得する。

第5条(利用目的)

取得した個人情報は、以下の目的の範囲内でのみ利用する。

1. 活動日程や内容に関する連絡
2. 安全管理および事故・緊急時の対応
3. 活動記録および内部報告書の作成
4. 行政・関係機関への必要最小限の報告

第6条(管理体制)

1. 個人情報の管理責任者を定める
2. 個人情報にアクセスできる者を必要最小限に限定する
3. 紙媒体は施錠管理、電子データはパスワード管理を行う
4. 私物端末や個人クラウドへの保存は禁止する

第7条(児童福祉・高齢者福祉活動における特則)

1. 氏名や家庭状況を、活動外で口外しない
2. SNS・私的な連絡手段で子どもや保護者と直接やり取りしない
3. 個別支援情報を、他の利用者や第三者に共有しない
4. 活動終了後、不要となった個人情報は速やかに廃棄・削除する

第8条(写真・広報物の取扱い)

1. 写真・動画を広報に使用する場合は、事前に書面または明確な同意を得る
2. 顔が明確に分かる掲載は、特に慎重に判断する
3. 氏名・学校名等と写真を紐づけて公開しない

第9条(第三者提供の制限)

次の場合を除き、個人情報を第三者に提供しない。

1. 法令に基づく場合
2. 生命・身体の保護のため緊急性がある場合

第 10 条(事故発生時の対応)

個人情報漏えい・紛失等が発生、またはその恐れがある場合は次のことを迅速に行う。

1. 速やかに管理責任者へ報告
2. 被害拡大防止措置の実施
3. 必要に応じて本人・保護者への説明

第 11 条(周知・教育)

本方針は、全ての関係者に周知し、個人情報を守る意識の共有を継続的に行う。

第 12 条(方針の見直し)

本方針は、事業内容や法令の変更等に応じて、適宜見直すものとする。

第 13 条(同意および誓約)

本方針の内容を十分に理解し、これに同意できる関係者は、本方針を遵守するため、当団体が定める誓約書に署名するものとする。